

# 震災復興支援ドキュメンタリー映画上映会開催

～ 3.11を忘れないために ～

>>>2014.03.11

株式会社アルビオン(東京・中央区、代表取締役社長・小林章一)は、東日本大震災から丸3年を迎えた2014年3月11日、東北の復興を願う企業様と合同で、復興支援ドキュメンタリー映画の上映会を開催いたしました。

東日本大震災から丸3年を迎えた現在、一見進んでいるように思える被災地復興も、一部の地域を除いてはまだまだ途上であり、多くの課題が山積みとなっています。そんな被災地の現状、そして2011年3月11日の出来事を忘れないために、東北の復興を願う企業様と合同で復興支援ドキュメンタリー映画の上映会を開催いたしました。

<開催要項>

【日程】 2014年3月11日(火) 18:30開演

【会場】 三井住友海上駿河台ビル 1階大ホール

【上映演目】 『生き抜く ー南三陸町 人々の一年』 <http://www.mbs.jp/ikinuku-movie/>

【参加人数】 約200名

参加者からは、「自分にできることは何か、もし自分が震災にあったらなど、考える良い機会になった」「継続した支援が出来ていることが大切だと感じた」「より復興支援に協力して行きたいとの思いが強くなった」などの声があがり、さまざまな気づきを与える上映会となりました。

アルビオンでは引き続き、状況に応じた被災地支援を継続して行なってまいります。

